

平成 28 年度 第8回四国中央市子ども・子育て会議 議事要旨

日時：平成28年8月4日(木) 13:30～15:00

場所：福祉会館3階会議室1

○委員出席状況

【出席】

(敬称略)

公募市民	好井 啓子
NPO法人にっこりーの理事長	高原 茂
NPO法人カノン代表	寶利 佳代
四国中央市民生児童委員協議会	尾崎 毅
四国中央市立三島南幼稚園長	鈴木 さつき
(代理:川之江みなみ幼稚園長	松本 玲子)
学校法人四国音楽学院理事長(緑ヶ丘、愛和認定こども園)	高橋 雅之
社会福祉法人伊予三島福祉施設協会 東保育園長	藤田 晴江
イースト愛媛ベンチャークラブ	星川 光代
公立保育所民営化選定委員会委員	宮崎 政夫
四国中央地区労働者福祉協議会	井上 俊正

【欠席】

公募市民	村上 智子
四国中央市立西保育園長	石井 千秋
育児サークル「リトル☆スター」代表「ツインチェリーズ」代表	石川 由加

○事務局

福祉部長	加地 宣幸
こども課長	戸田 克明
こども課	尾崎 智恵子、白石 直樹、山田 仁美、鈴木 健生

- ◆開会
- ◆委嘱状交付
- ◆部長あいさつ 加地福祉部長
- ◆委員自己紹介
- ◆事務局自己紹介

◆委員長及び副委員長の選出について

(事務局) 会議条例によると、委員長・副委員長は委員の互選によることになっているが、特に意見がなければ、事務局案として、前回と同様に委員長に宮崎さん、副委員長に星川さんを推薦したい。

(委員) 異議なし。

◆議事

(1) 地域子ども・子育て支援事業の取り組み状況(実績報告及び中間報告)

(事務局) 説明

(委員長) 事務局からの説明について、質問や意見はないか。

(委員) 一時預かり事業(幼稚園)の2号認定による利用というのがよくわからない。

(事務局) 計画策定時のニーズ調査の結果として、2号認定相当の数量として計上しているもので、実際の認定数とは異なるものである。

(委員) 実績値としてはもう少し多いのではないか。

(事務局) 各園から報告があった数値を集計しているが、数値の拾い方など精査したうえで次回の会議で再度報告したい。

(部長) 放課後児童クラブの高学年が少ないのはどうしてか。

(事務局) 現在高学年を受け入れしているのは新宮のみ。他は場所や指導員の確保の問題もあり、高学年の受入は行っていない。

(2) 平成28年度特定教育・保育施設、特定地域型保育事業所の利用定員について

(事務局) 説明 利用定員について各委員から意見を求めたが、特に意見なし。

(委員長) 保育園全体の待機児童の状況は。

(事務局) 4月時点では0となっている。受付申込後に申請があった分については入所待ちとなる。昨年1年で120名くらい。うち0歳児が88名いた。

(委員長) 地域型保育で他に新たな認可を受けようとする動きはあるか。

(事務局) 老人施設からの問い合わせがあったほか、川之江のひまわりが小規模保育を検討している。市としては認定こども園の建設事業を進めている。

(委員長) 東と妻鳥の民営化の際、土居地域でも民営化を実施したかったが、施設の老朽化などの面で、引き受け先がない状況だった。

では、しゃぼん玉についてはすでに運営しているので、特に意見がなければ次の議題に移りたい。

(部長) しゃぼん玉の地域枠の入所手続は。

(事務局) 4月ぎりぎりの開設であったため、平成28年度の保育所入所手続は既に終わっていた。待機している方に希望を聞いて、入所案内を行った。

(委員長) 公正な入所手続については、今後も引き続きよろしくお願ひしたい。

(3)その他

(事務局) 公立の幼保統廃合計画に基づき、平成31年度に長津保育園の建て替えを兼ねて、土居東認定こども園(仮称)の整備を進めている。基本的には長津保育園の在園時を受け入れたうえで、0歳児の受け入れを実施したい。また平成32年度には川之江保育園を認定こども園として整備する事業も並行して進めている。

(委員長) 東保育園は民営化してどうか。

(委員) 定数90のところ、105名の入所となっていて、おかげさまで順調な運営ができています。

(委員長) 子ども子育て会議の今後の予定は。

(事務局) 新たに認可事業所の申請が出た場合、本会議に諮る必要がある。事業の進捗報告も兼ねて、年に1、2回の開催としたい。

◆閉会 戸田課長あいさつ